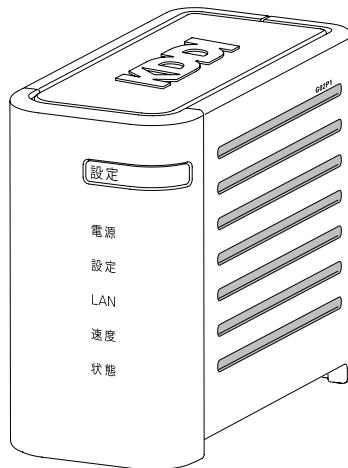


レンタル品

高速 PLC モデム G02P1 取扱説明書

このたびは本商品をご利用いただきありがとうございます。
「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとも、必ず保管してください。



本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDI からの案内に従い、本商品一式（付属品含む）をお送りください。
また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

総務省型式指定取得設備

使用上のご注意

日本国内での PLC モデム使用に関する注意事項

- 本商品は、屋内でのみの使用が認められています。（電波法施行規則第 44 条第 2 項第 2 号）
- 本商品が副次的に発する電波、または高周波電流が無線設備の機能に継続的かつ重大な障害を与えるときは、その障害を除去するために必要な措置をとるべきことを総務大臣から命じられることがあります。（電波法第 101 条および第 82 条第 1 項）
- アマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波天文などの無線設備の近くで使用した場合、これらの業務の障害となる可能性があります。
もし、これらへの障害が確認された場合には使用停止が必要になります。
- 使用停止する場合は、本商品の電源コードを電源コンセントから抜いてください。
- ラジコン、ワイヤレスマウスなど、同じ周波数を使用する商品の近くで使用すると、双方の誤作動の要因となります。
- 障害が確認された場合は、ご契約のプロバイダのお客さま窓口へご相談ください。
- 本商品は、高周波利用設備であり、同一電源回路系の電源コンセントに接続された電気器具の障害となる可能性があります。
- PLC 機器による医療機器への影響が完全には否定できないことから、医療機器によっては誤動作を生じさせる恐れがあります。医療機関および居宅などの環境下において PLC 機器と医療機器を併用しないなどの安全対策上の措置を講じる必要があります。
- アマチュア無線など、近傍に強い電波を発する無線局がある場合や、同一電源コンセントを使用する他器具による影響で、通信速度の低下、または通信できない場合があります。
- 同一住宅内で種類の異なる PLC 機器を接続した場合、双方の商品ともに、通信速度の低下、または通信できない場合があります。

本商品の使用に関する注意事項

- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本商品（ソフトウェア含む）は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法による許可が必要です。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品は一般家庭用途を前提としています。医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
- 同一宅内で種類の異なる PLC 機器を接続した場合、双方の機器ともに、通信速度の低下、または、通信できない場合があります。
- 他商品のファームウェアを本商品に適用しないでください。通信ができなくなる可能性があります。

ご使用にあたってのお願い

この機器は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この機器は家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

安全上のご注意

本書では、本商品を安全にお使いいただくために、いろいろなマークで注意していただきたいことを説明しています。これらの注意事項を無視して誤った取り扱いをしないよう十分気を付けてください。

本書では商品を安全にお使いいただくために、以下のマークを使用しています。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり、重傷を負う可能性があることを示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

誤った取り扱いによるお客様への危害や財産への損害を防止するために、以下のマークを使用して説明しています。

	してはいけないこと。
	分解・改造・修理をしてはいけない。
	しなければならないこと。
	電源プラグをコンセントから抜かなければいけない。

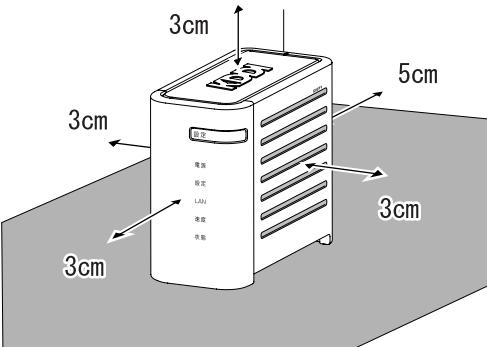


警 告

	内部に水や異物を入れないでください ショート・感電・故障の原因になります。
	本商品に付属の電源コード以外は使わないでください 故障の原因になります。
	電源コードを加工する、無理に引っ張る、重いものをのせたり挟み込んだりして傷つけないでください 破損した電源コードや電源プラグは使わないでください 火災・感電の原因になります。
	交流 100V のコンセント以外では使わないでください 火災・感電の原因になります。
	電源プラグにほこりが付着している場合はふき取ってください 火災・感電の原因になります。
	筐体を開けたり、分解・改造・修理をしたりしないでください 火災・感電・けがの原因になります。 筐体を開けた場合は保証や修理の対象外になります。
	落としたり強い衝撃を与えたとき、煙や異常な臭いを感じたときには、 すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください 火災・感電の原因になります。
	本体の側面、底面のスリット（通気孔）をふさがないでください 火災・やけど・故障の原因になります。 次のような使い方はしないでください。 <ul style="list-style-type: none">・じゅうたんやふとんの上に置く・テーブルクロスなどをかける・毛布やふとんをかぶせる・横置きにする・本棚、たんすの中、押入れの中など風通しの悪い場所に置く
	暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください 故障の原因になります。



注 意

	電源を切るときは、電源コードではなく電源プラグを持って抜いてください 電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。
	使用時以外は電源プラグを抜いてください けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
	タコ足配線はしないでください 火災の原因になります。
	縦置きで使用し、設置面以外は 3cm（背面は 5cm）以上の空間を確保してください 横置きや重ね置きで使用しないでください 上にものをのせないでください 熱による故障・変色・変形の原因になります。
	
	温度 0~40°C、湿度 20~85%で結露しない場所に置いてください 故障の原因になります。
	ほこりの多い場所には設置しないでください 故障の原因になります。
	ベンジン、シンナー、アルコールなどでふいたり、殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください 変色や変形の原因になります。

目 次

使用上のご注意	1
安全上のご注意	3
目 次	6
ご使用になる前に.....	7
1 付属品について	7
2 セキュリティについて	8
ご使用方法.....	9
1 各部の名称	9
2 設定方法	12
3 接続例	20
保守機能	24
1 通信速度の確認	24
2 バージョンアップ	25
3 初期化	27
付 錄	28
1 故障かなと思ったら	28
2 仕様一覧	31
3 お問い合わせ先	32

ご使用になる前に

1 付属品について

ご使用の前に不足品がないかご確認ください。



□ G02P1
本体 1台



□ 電源コード 1本
(黒色, 約1m)



□ 取扱説明書 (本書)
1冊



□ LANケーブル 1本
(RJ-45, ストレート, 黒色, 約1m)



□ 接続設定ガイド
1枚

2 セキュリティについて

第三者のネットワークへの侵入を防ぐために、データは AES128bit 暗号化方式で保護されています。

データは、暗号化の設定を行うことにより暗号化されます (☞ p.12)

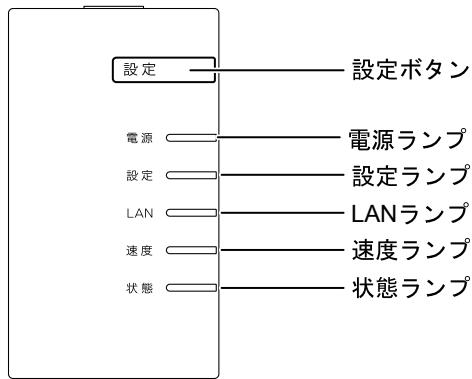
ただし、第三者による侵入に対して、セキュリティを保証するものではありません。

- ・返却する場合には本商品を初期化してください。 (☞ p.27)
- ・本商品を 1 台でも紛失したときは、全ての本商品を初期化し、再度暗号化の設定をしてください。 (☞ p.27、12)

ご使用方法

1 各部の名称

前面



設定ボタン

押下タイミング	機能説明
動作中に 1 秒程度	暗号化の設定 (☞ p.12)
状態ランプが 橙点滅（遅）時に 5 秒以上	バージョンアップ (☞ p.25)

前面ランプ

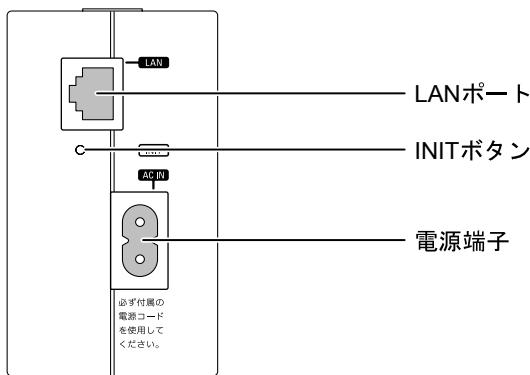
ランプ名称	表示（色）		機能説明
電源	緑	点灯	本商品の電源入
	—	消灯	本商品の電源切
設定	緑	点灯	暗号化の設定完了
		点滅	暗号化の設定中
	—	消灯	暗号化の設定未完了

ランプ名称	表示（色）		機能説明
LAN	緑	点灯	リンクアップ状態
		点滅	データ通信中
	—	消灯	リンクダウン状態
速度	緑	点灯	高速（30Mbps以上）で接続中、 または親機（  p. 24）
	橙	点灯	低速（30Mbps未満）で接続中
	赤	点灯	リンクダウン状態
	—	消灯	速度情報取得不可（  p.29）
状態	緑	点灯	正常動作中
		点滅	IPアドレス取得失敗
	橙	点滅（遅）	バージョンアップソフトの取得済
		点滅（早）	バージョンアップの実施中
	赤	点灯	起動中、または機器故障
		点滅	暗号化の設定失敗、 またはバージョンアップソフトの取得失敗
	—	消灯	正常動作中 (バージョンアップ実施後 ( p.25))

Memo

- 各ランプの状態は、本商品前面からご確認ください。
- 状態ランプの赤点滅パターンは以下の通りです。（○：点灯、●：消灯）
 - 2回点滅を10回繰り返し（○●○●●● × 10回）
：暗号化の設定失敗（ p.28）
 - 3回点滅を10回繰り返し（○●○●○●●● × 10回）
：バージョンアップソフトの取得失敗（ p.28）
- 状態ランプの橙点滅の間隔は以下の通りです。
 - 点滅（遅）：0.5秒間隔
 - 点滅（早）：0.2秒間隔
- 初期起動時のランプ状態は、「設定方法」の手順2（ p. 13）をご参照ください。

背面



名称	表示	機能説明
LANポート	LAN	付属のLANケーブルを接続するためのポート
INITボタン	INIT	本商品を初期化するためのボタン
電源端子	AC IN	付属の電源コードを接続するための端子

Memo INIT ボタンの使用方法については、「初期化」 (☞ p.27) をご参照ください。

2 設定方法

初めてご使用になる場合

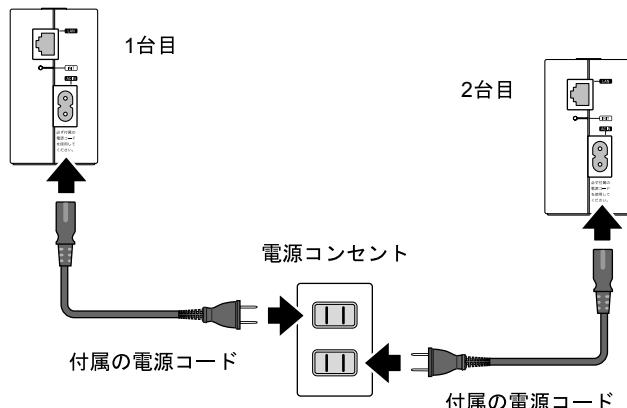
本商品を初めてご使用になる場合は、以下の手順で暗号化の設定をしてください。
設定は必ず2台1組で操作してください。

[注意] 暗号化の設定が完了するまでは、電源コードは抜かないでください。

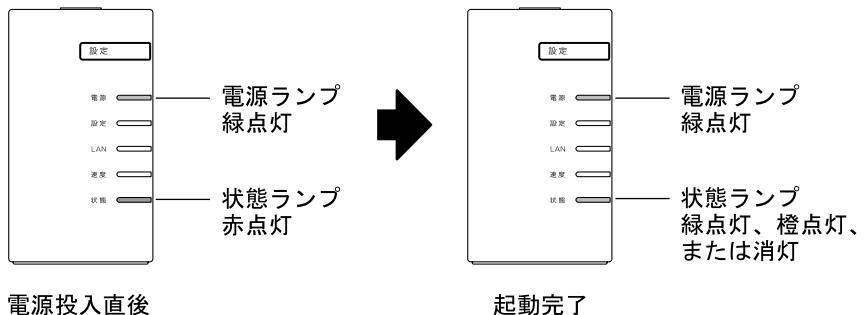
1 本商品の電源端子と電源コンセントを、付属の電源コードで接続します。

1台目、2台目とも接続します。

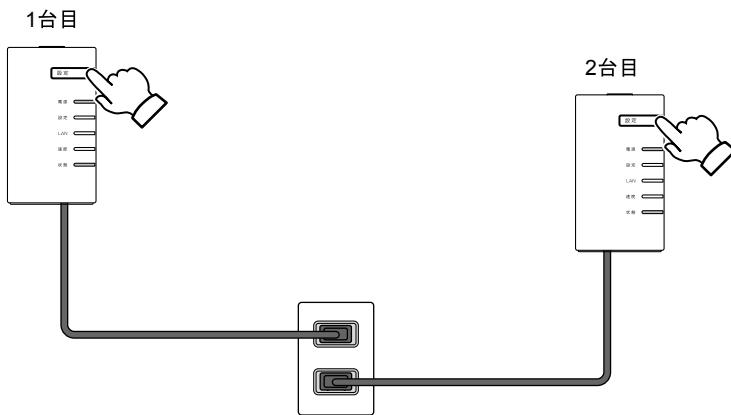
[Memo] 暗号化の設定をするときは、同じ電源コンセントに接続してください。



2 ランプ表示で、起動が完了していることを確認します。

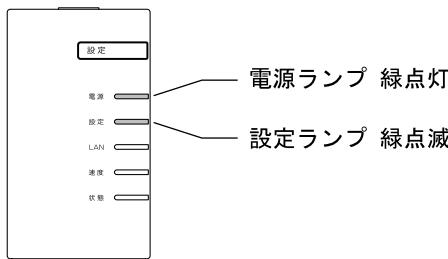


3 1台目、2台目の設定ボタンをほぼ同時に1秒程度押し、手を離します。



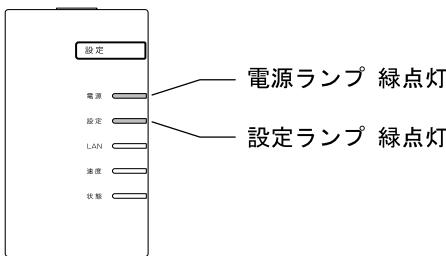
2台とも設定ランプが緑点滅します。

注意 設定ランプが緑点滅している間は、電源を切らないでください。



暗号化の設定が完了すると、2台とも設定ランプが緑点灯します。

Memo 暗号化の設定に失敗すると設定ランプは緑点灯せず、状態ランプが赤点滅します。
( p.28)



本商品のランプが上記イラストのように表示されていれば、本商品は使用可能になります。

Memo その他のランプは使用状況により異なります。

他の場所（電源コンセント）で使用する場合は、電源コンセントから電源コードを抜き、移動させてください。

Memo

- 一度暗号化の設定が完了すると、電源を抜いても暗号化の状態は保持されます。
- 暗号化の設定を削除したい場合は、「初期化」 ( p.27) をご参照ください。

3台目を追加する

本商品は最大6台まで同時に使用できます。ここでは3台目を追加する場合の暗号化の設定方法を説明します。

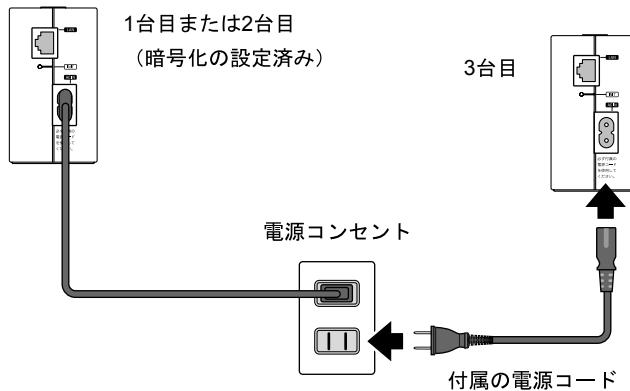
- Memo**
- 4台目以降を追加する場合も、以下の手順を繰り返してください。
 - 複数同時に追加することはできません。必ず1台ずつ追加してください。

- 1** すでにご使用中の1台目、2台目の暗号化の設定が完了していることを確認します。

暗号化の設定が完了している場合は設定ランプが緑点灯しています。

- 2** 新たに追加する3台目の電源端子と電源コンセントを、付属の電源コードで接続します。

1台目、または2台目と同じ電源コンセントに接続してください。



③ 3台目の設定ランプを確認します。

消灯している場合は、手順 ④ に進んでください。

緑点灯している場合は、すでに別の暗号が設定されている可能性があります。
別の暗号が設定されていると通信できないため、本商品を初期化してください。
( p.27)



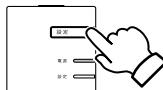
電源ランプ 緑点灯

設定ランプ 消灯 : 次の手順に進む
緑点灯 : 初期化する

3台目

- 4 1台目または2台目と、3台目の設定ボタンをほぼ同時に1秒程度押し、手を離します。**

1台目または2台目

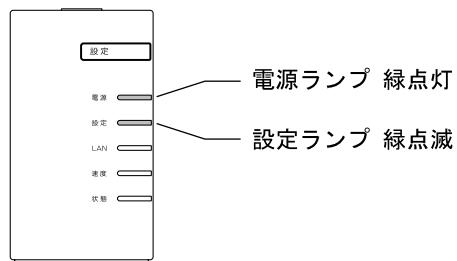


3台目



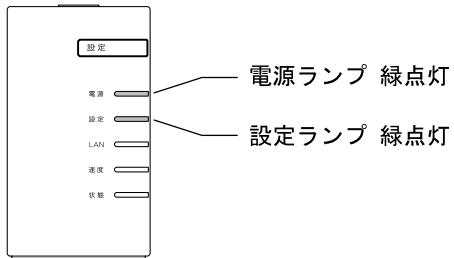
2台とも設定ランプが緑点滅します。

[注意] 設定ランプが緑点滅している間は、電源を切らないでください。



暗号化の設定が完了すると、2台とも設定ランプが緑点灯します。

Memo 暗号化の設定に失敗すると設定ランプは緑点灯せず、状態ランプが赤点滅します。
( p.28)



本商品のランプが上記イラストのように表示されていれば、本商品は使用可能になります。

Memo その他のランプは使用状況により異なります。

他の場所（電源コンセント）で使用する場合は、電源コンセントから電源コードを抜き、移動させてください。

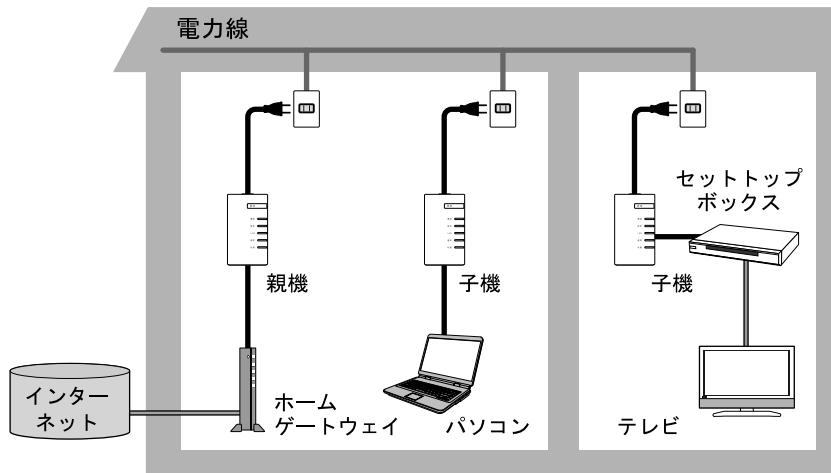
Memo

- ・一度暗号化の設定が完了すると、電源を抜いても暗号化の状態は保持されます。
- ・暗号化の設定を削除したい場合は、「初期化」 ( p.27) をご参照ください。

3 接続例

本商品と各周辺機器の接続例を紹介します。

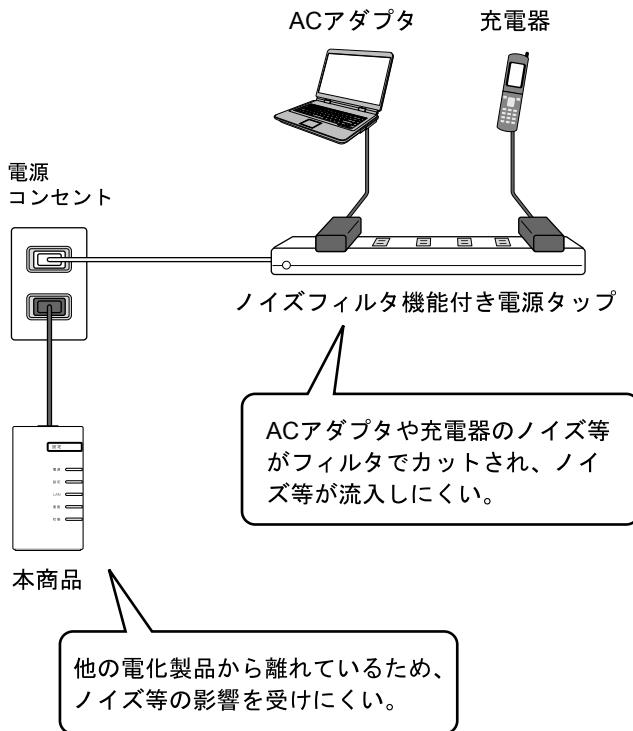
- 注意**
- ・本商品は、必ずホームゲートウェイの LAN（宅内）側に接続してください。
 - ・ONU または VDSL とホームゲートウェイとの間には、本商品を接続しないでください。
 - ・本商品単独では、インターネットに接続できません。
ホームゲートウェイと接続してください。
 - ・ホームゲートウェイには、本商品を 1 台のみ接続してください。
 - ・本商品の LAN（宅内）側に、2 台以上のセットトップボックスを接続しないでください。
- Memo** ホームゲートウェイに接続されている本商品を「親機」、それ以外の本商品を「子機」と呼びます。



● 推奨する接続例

本商品は壁面の電源コンセントに直接接続してください。

また、本商品は電化商品の影響により通信速度が低下する場合があります。

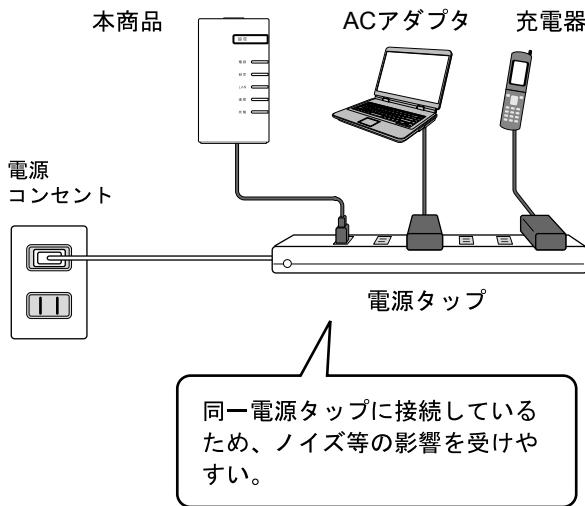
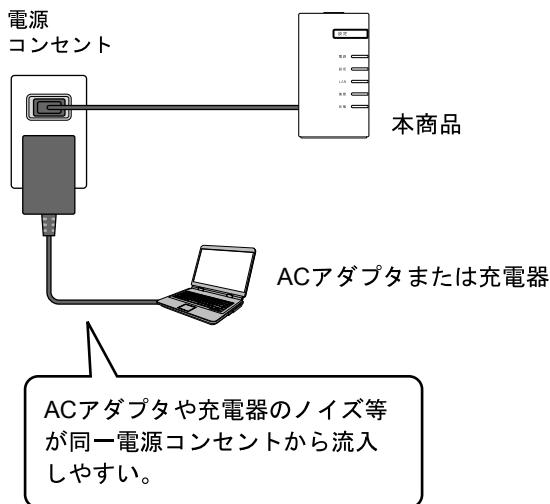


以下の商品については、ノイズフィルタ機能付き電源タップに接続してご使用されることを推奨します。

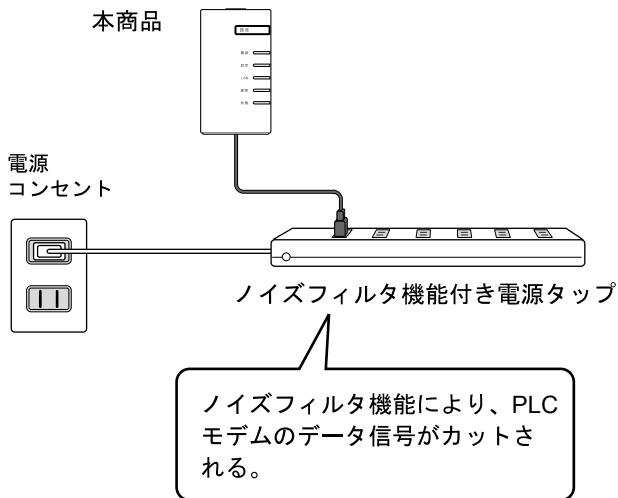
- ・ACアダプタを利用した商品
- ・充電器
- ・ノートパソコン
- ・ドライヤー
- ・掃除機など

● 推奨しない接続例

AC アダプタや充電器のノイズ成分の影響を受ける場合がありますので、
以下のような接続は推奨しません。



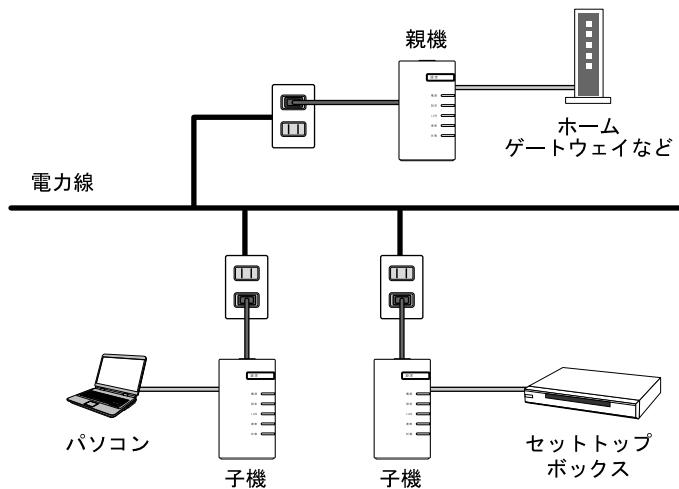
本商品のデータ信号がフィルタでカットされ通信ができない場合がありますので、以下のような接続は推奨しません。



保守機能

1 通信速度の確認

子機側の速度ランプの状態で、親機/子機間の通信速度がわかります。



ホームゲートウェイに接続された本商品を「親機」、それ以外の本商品を「子機」と呼びます。

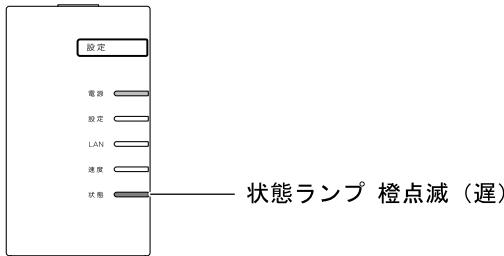
ランプ名称	表示（色）		機能説明
速度	緑	点灯	高速（30Mbps以上）で接続中、または親機
	橙	点灯	低速（30Mbps未満）で接続中
	赤	点灯	リンクダウン
	—	消灯	速度情報取得不可（ p.29）

- Memo**
- ・通信速度はおおよその物理速度（リンク速度）が表示されます。
 - ・親機の速度ランプは通信速度に関わらず、常に緑点灯します。

2 バージョンアップ

最新のバージョンアップソフトをダウンロードして利用することで、本商品の機能を向上することができます。常に最適な状態で本商品をご使用いただくために、最新のバージョンアップソフトでのご利用をお勧めします。

最新のバージョンアップソフトは自動的に配信され、状態ランプが橙点滅（遅）しますので、以下の手順にしたがってバージョンアップをしてください。



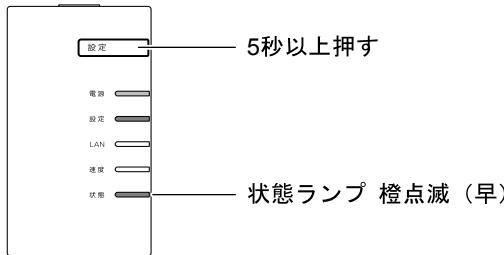
- ① ご使用中の高速 PLC モデムすべてに電源が入っていることを確認します。

2 設定ボタンを5秒以上押します。

状態ランプが橙点滅（遅）している商品のうち、どれか1台の設定ボタンを押してください。

状態ランプが橙点滅（早）します。

- 【注意】
- ・状態ランプが橙点滅（早）している間は、電源を切らないでください。
 - ・本商品は自動的に再起動します。



状態ランプが消灯すれば、バージョンアップは終了です。

バージョンアップに失敗すると状態ランプが赤点滅し、しばらくすると橙点滅（遅）に変わります。

再度、手順 2 を操作してください。

3 初期化

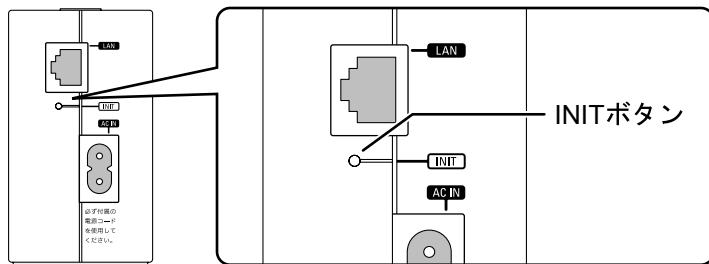
本商品の初期化を行い、出荷時の状態に戻すときに操作します。

初期化を行うと暗号化の設定は解除されます。

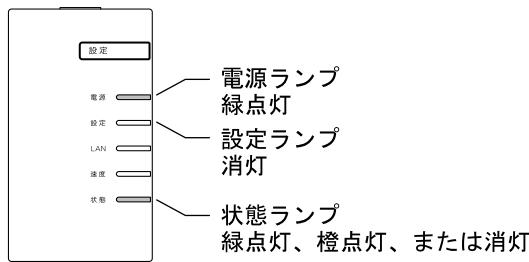
1 本商品の電源を入れた状態で、背面の INIT ボタンを 1 度押します。

注意 初期化が完了するまでは、電源を切らないでください。

Memo 爪楊枝をご使用ください。



2 ランプ表示で、初期化が完了していることを確認します。



初期化完了

設定ランプが消灯していれば、初期化は成功です。

Memo 他のランプは使用状況により異なります。

付 錄

1 故障かなと思ったら

トラブルが発生した場合には、以下の点をご確認ください。

トラブルが解決できない場合は、ご契約のプロバイダのお客さま窓口へご連絡ください。

現象：電源ランプが点灯しない

原因：本商品に電源が供給されていない。

対処：電源コードが本商品に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コードが電源コンセントに確実に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コンセントに電源が来ている（通電している）ことをご確認ください。

対処：本商品付属の電源コードであることをご確認ください。

対処：電源コードが破損していないかご確認ください。

現象：状態ランプが赤色に点灯する

原因：起動中です。

対処：起動直後の赤点灯は仕様であり故障ではありません。

対処：約 30 秒待っても消灯しない場合は、本商品の電源を入れ直してください。
電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。

原因：本商品の故障が考えられます。

対処：ご契約のプロバイダのお客さま窓口へご相談ください。

現象：状態ランプが赤色に点滅する

原因：同時に設定ランプが消灯している場合は、暗号化の設定に失敗している。

対処：本商品を初期化し、再度暗号化の設定をしてください。 (() p.27、12)

原因：バージョンアップソフトの取得に失敗している。

対処：状態ランプが橙点滅（遅）に変わったあと、再度バージョンアップしてください。 (() p.25)

現象:状態ランプが橙点灯する

原因 : IP アドレスが取得できていない。

対処 : ホームゲートウェイの電源が入っていることをご確認ください。

対処 : ホームゲートウェイとの接続が正しいかご確認ください。

現象:設定ランプが緑点灯せず、状態ランプが赤点滅する

原因 : 暗号化の設定に失敗している。

対処 : 本商品を初期化し、再度暗号化の設定をしてください。 (☞ p.27、12)

現象:設定ランプが緑点灯せず、状態ランプが赤点滅以外の状態になる

原因 : 暗号化の設定が完了していない。

対処 : 暗号化の設定を完了させてください。 (☞ p.12)

現象:速度ランプが赤点灯する

原因 : モデム間の距離が離れている。

対処 : 接続するコンセントの位置を変更してください。

対処 : 電源タップなどを利用されている場合は、電源タップの使用をやめてください。

原因 : バージョンアップソフトが最新のものではない。

対処 : 最新のバージョンアップソフトをご利用ください (☞ p.25)

対処 : ご契約のプロバイダのお客さま窓口へお問い合わせください。

現象:速度ランプが消灯する

原因 : 親機と子機の識別ができず、速度情報が取得できない。

対処 : 本商品をホームゲートウェイの室内側に接続してください。 (☞ p.20)

現象：通信速度が遅い

原因：モデム間の距離が離れている。

対処：接続するコンセントの位置を変更してください。

対処：電源タップなどを利用されている場合は、電源タップの使用をやめてください。

現象：通信ができない

原因：電源が供給されていない。

対処：電源コードが本商品に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コードが電源コンセントに確実に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コンセントに電源が来ている（通電している）ことをご確認ください。

対処：本商品付属の電源コードであることをご確認ください。

対処：電源コードが破損していないかご確認ください。

原因：LAN ケーブルが正常に接続されていない。

対処：LAN ケーブルが LAN ポートに確実に接続されていることをご確認ください。

対処：本商品付属の LAN ケーブルであることをご確認ください。

対処：LAN ケーブルが破損していないかご確認ください。

原因：暗号化の設定が正しくない。

対処：本商品を初期化し、再度暗号化の設定をしてください。 (☞ p.27、12)

原因：モデム間の距離が離れている。

対処：接続するコンセントの位置を変更してください。

対処：電源タップなどを利用されている場合は、電源タップの使用をやめてください。

原因：本商品を 7 台以上同時に使用している。

対処：6 台以内でご使用ください。

原因：バージョンアップソフトが最新のものではない。

対処：最新のバージョンアップソフトをご利用ください (☞ p.25)

対処：ご契約のプロバイダのお客さま窓口へお問い合わせください。

2 仕様一覧

項目	仕 様	
LANポート	ポート数	1ポート
	準拠規格	100BASE-TX、または10BASE-T (IEEE802.3u、またはIEEE802.3)
	通信速度	100Mbps、または10Mbps
	伝送方式	半二重、または全二重
	MDI、またはMDI-X	自動設定
	物理インターフェース	RJ-45コネクタ
PLC インターフェース	ポート数	1ポート
	物理インターフェース	電源と共有
電 源	AC電源内蔵方式	
外形寸法 (mm) (突起部を除く)	約 48 (W) × 100 (D) × 85 (H)	
質 量	約 200g	
消費電力	8W以下	
動作温度	0 ~ 40°C	
動作湿度	20 ~ 85% (結露なきこと)	
情報処理装置等 電波障害自主規制協議会 (VCCI)	クラスB情報技術装置	

- 本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
- ®マークおよびTM表記については本文中に明記しません。

3 お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができないときは、「故障かなと思ったら」(☞ p.28) をご覧のうえ、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願ひいたします。

サービス内容、接続・設定・故障に関するお問い合わせ

ご契約のプロバイダのお客さま窓口にご連絡ください。

レンタル機器の返却について

本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDI からの案内に従い、本商品一式（付属品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

MEMO

MEMO

MEMO

高速 PLC モデム
G02P1
取扱説明書

発行日 2009 年 3 月 2 版

発行者 住友電工ネットワークス株式会社

NCMA060035-001